

設計者を重視した2段階方式の新たなデザインビルドプロポーザル

設計業界からの信頼回復、デザインへの配慮、計画の実現性、多くの建設事業者が参加できるか、シンプルで使いやすい質の良いホールは整備できるのか、他の自治体の先進事例となり得るかの6つの視点から、設計者を重視した2段階方式のデザインビルドプロポーザルを実施して、市民ホールの整備事業者を選定する。

1次審査及び2次審査の評価項目は下記のとおりであり、これらの評価項目によって審査することにより、市が求める機能・性能を担保し、さらに優れたデザインでありながら、建設費及びランニングコストを低減した市民ホールが整備できるものである。

